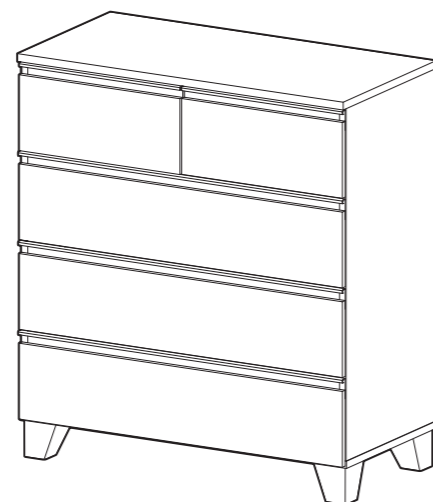


# IRIS ウッドチェスト 脚付き WCHL-790

## 取扱説明書

このたびは、アイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
 また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。



2人での組み立てをおすすめします。

- 必要工具**  
 ⊕ドライバー (サイズ:2番)
- ⚠️注意** インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

## 仕様

品 番	WCHL-790
製品サイズ(約)	本体:幅790×奥行390×高さ880mm 引き出し小内寸:幅321×奥行336×高さ104mm 引き出し大内寸:幅707×奥行336×高さ104mm
耐 荷 重(約)	天板:15kg、引き出し小(1個あたり):3kg、引き出し大(1個あたり):5kg
積 載 量(約)	全体:36kg
表 面 材	正面・天面・側面:プリント紙化粧パーティクルボード、 後面:プリント紙化粧繊維板(MDF) 取手部分:スチール(エポキシ塗装) 脚:ABS樹脂

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。  
 ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## 組み立て上の注意

### ■接着部分・連結部分について

**重要** 組み立て前に必ずお読みください。必ず以下の方法を守ってください。守らないと、組み立て後の強度が著しく低下します。

**1** ダボ・溝部分の接着

接着は指示通り行ってください。

**2** 締め付けピン

⊕ドライバーで垂直に締め込んでください。

**3** 締め付けドラム

① 締め付けドラムを入れる  
 矢印の向きに注意して奥まで入れてください。  
 (矢印を締め付けピンの穴に向けないと、締め付けピンが入りません。)

② 締め付けピンを穴に入れる

③ 締め付けドラムを回す  
 ⊕ドライバーで、締め付けドラムを1/3から1/2回転(135°~180°)回すことにより、固定できます。  
 きつい場合は⊕ドライバーを使用してください。

・それぞれの作業が必要な箇所を図で示してあります。  
 ・数字は作業箇所数を示しています。

**1** ダボ・溝部分の接着 (○の箇所です)

×3 3か所の意味

**2** 締め付けピン

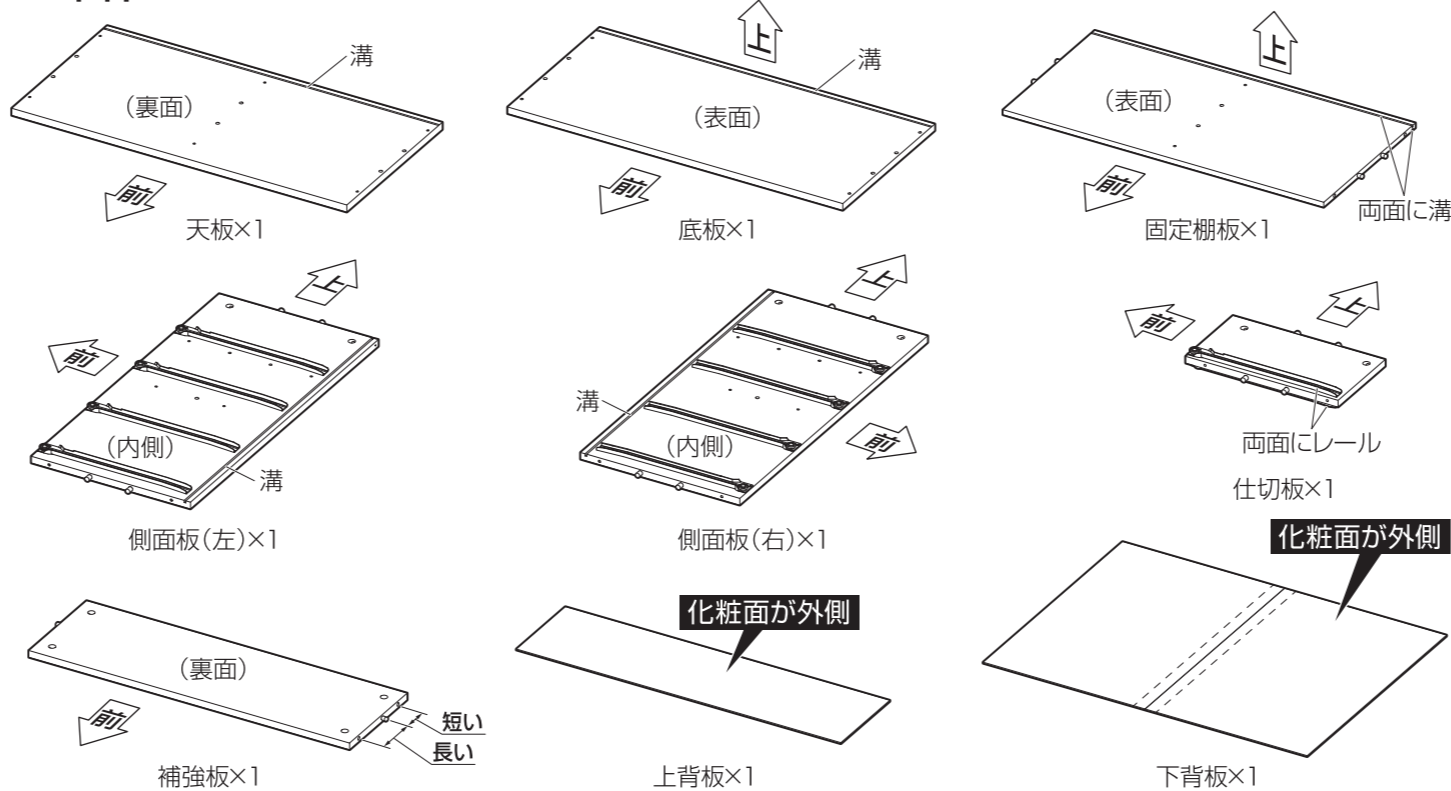
×3

**3** 締め付けドラム

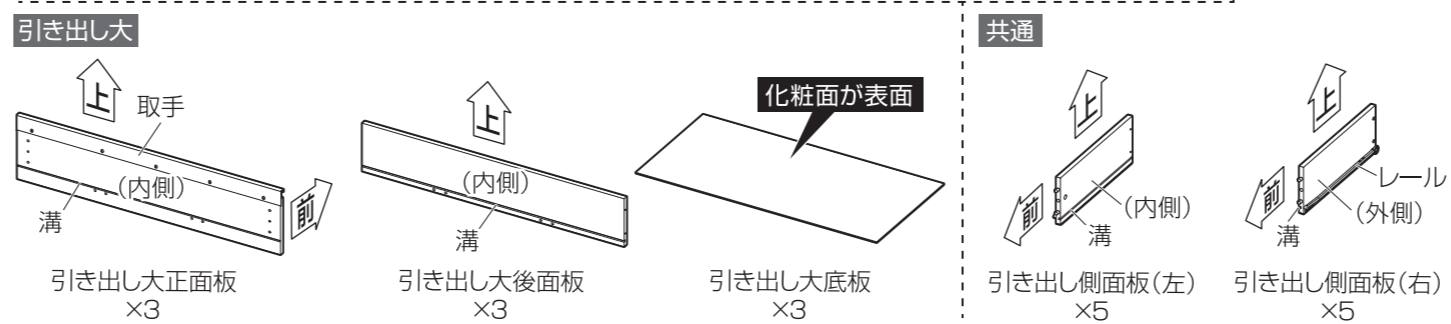
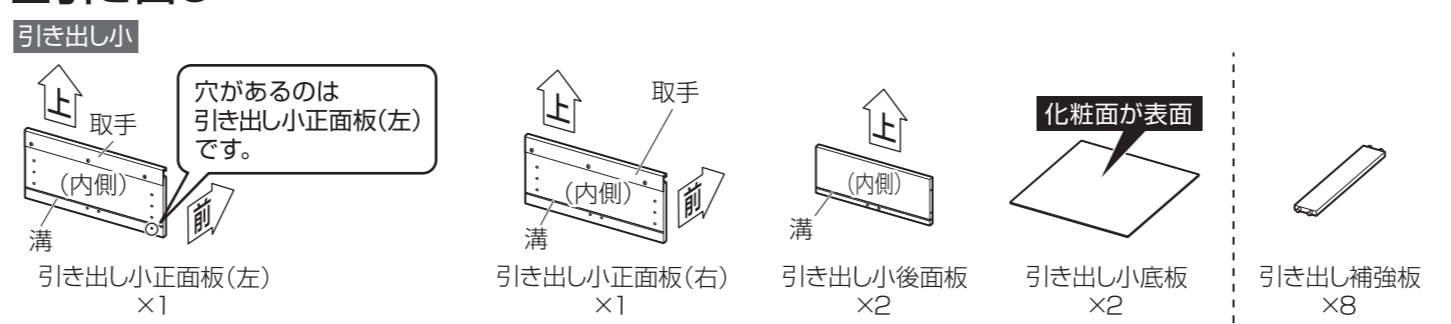
×3

## パーツリスト

### ■本体



### ■引き出し



### ■部品



## 組み立てかた

●組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように段ボールなどを敷いて行ってください。  
 ●設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。 ●部品は正確に取り付けてください。

### ■引き出し小の組み立てかた (2組共通)

※図は引き出し小(左)です。

**1** 締め付けピン(小)を引き出し小正面板(左)に取り付ける

×2

表紙参照 **2** 締め付けピン

**2** 引き出し側面板(左、右)と引き出し補強板を引き出し小後面板に取り付ける

×2

表紙参照 **1** ダボ・溝部分の接着

引き出し用ねじ×4

**3** 引き出し小底板を取り付ける

×3

化粧面が表面

**4** 1 引き出し小正面板(左)を取り付ける

×2

表紙参照 **3** 締め付けドラム

×8

### ■引き出し大の組み立てかた (3組共通)

**1** 締め付けピン(小)を引き出し大正面板に取り付ける

×2

表紙参照 **2** 締め付けピン

**2** 引き出し側面板(左、右)と引き出し補強板を引き出し大後面板に取り付ける

×4

表紙参照 **1** ダボ・溝部分の接着

引き出し用ねじ×4

**3** 引き出し大底板を取り付ける

×4

化粧面が表面

**4** 1 引き出し大正面板を取り付ける

×11

表紙参照 **3** 締め付けドラム

×2



■ 本体の組み立てかた

**1** 締め付けピン(大)を天板、側面板(左)と側面板(右)に取り付ける

表紙参照  
2 締め付けピン

締め付けピン(大) ×4  
締め付けピン(大) ×4  
天板 ×6  
側面板(左)  
側面板(右)

**2** 仕切板を固定棚板に取り付ける

表紙参照  
1 ダボ・溝部分の接着

本体用ねじ ×2

仕切板  
固定棚板

**3** 補強板を側面板(左)に取り付ける

表紙参照  
3 締め付けドラム

締め付けドラム(大) ×2

補強板 ×1  
※補強板の向きに注意

注意  
補強板は破損しやすいので、側面板(右)を取り付けるまでしっかり支えておいてください。

**4** 2の組立品を取り付ける

注意  
固定棚板は破損しやすいので、側面板(右)を取り付けるまでしっかり支えておいてください。

締め付けドラム(大) ×2

**5** 側面板(右)を取り付ける

側面板(右) ×4  
2の組立品 ×3

**6** 下背板を取り付ける

下背板 ×6  
化粧面が外側

**7** 底板を取り付ける

本体用ねじ ×4  
底板 ×6

**8** 脚を脚用ボルトで本体底板裏面に取り付けた後、フェルトシールを貼り付ける

脚用ボルト ×4  
フェルトシール ×4  
脚 ×4

下から見た図  
※脚の向きに注意

**9** 上背板を取り付ける

上背板 ×4  
化粧面が外側

**10** 天板を取り付ける

天板 ×8  
締め付けドラム(大) ×6

**11** 背板止め(12か所)を取り付ける

背板止め ×12  
背板止め用ねじ ×12

背板止めは、側面板を押しさえながら取り付けてください。

12cm  
12cm  
12cm  
12cm  
12cm  
12cm  
12cm  
12cm  
10cm  
10cm  
12cm  
12cm

**12** 引き出し小(左、右)、引き出し大と転倒防止金具を取り付けて完成

上から見た図  
引き出し小(左) 引き出し小(右)  
引き出し大 ×3

1 転倒防止金具 ×2  
2 転倒防止金具 本体側用ねじ ×4  
3 転倒防止金具 壁側用ねじ ×2

※壁への固定は、必ず芯材のあるしっかりとした壁板に取り付けてください。

組み立て完了後、確認してください  
- ねじなどがしっかり締まっていること  
- 製品全体にゆがみやねじれ、がたつきがないこと  
- 脚がすべて床に接地し、がたつきがないこと

**安全上の注意** 安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

**室内用収納用品** 左記以外の用途には使用しないでください。

**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 耐荷重以上のものを入れたり、載せたりしないでください。

**注意** 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 移動する際は、載せてあるものをすべておろし、引き出しを全て外した後、天板を持って移動してください。
- この取扱説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 一点に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。
- 急に動かさないでください。引き出しが飛び出すことがあります。
- 引き出しを勢いよく引き出さないでください。脱落することがあります。
- 引き出しを引いた状態で荷重をかけないでください。転倒・破損の原因となります。
- 引き出しの開閉時に指などを挟まないように注意してください。
- 引き出しの開閉は静かに行ってください。破損の原因となります。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
  - ・直射日光の当たる場所や、高温高湿になる場所に長時間置かないでください。
  - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
  - ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
  - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 全体のぐらつきが多い場合は収納量を減らしてください。
- 使用しているうちにねじ・ボルトにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤やホルムアルデヒドが残っていることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。

**お手入れの方法** 長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- お手入れの際に、木製板の表面を強くこすらないでください。表面の化粧プリントが傷む原因になります。
- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

**アイリスオーヤマ株式会社** 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは **0120-211-299** (通話料無料)  
アイリスコール

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは (通話料無料) **0800-888-2600**  
Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>  
メールフォームにご記入のうえ送信してください